

子ども・子育て支援 [1 - 1]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり 生活環境	安心して子育てができる	妊産婦の健康と子どもの健康・発達・発育支援	療育支援の充実 【KSF】地域療育支援の利用者数（延べ人数） 1,227人⇒1,500人	みずほ学園における療育支援 地域で療育を必要とする児童に対する支援 保育所等に対する巡回支援等 発達に関する相談支援
	（5年後の目指す姿） 子育ての不安の軽減 【数値目標】 子育てに関する悩みや心配ごとについて「特に悩みはない」と回答した割合 19.5%⇒23.0%		障がい児に対する相談支援体制の強化 【KSF】ネットワーク会議の開催 1回/月（実施）	障がい児に関するネットワーク会議の開催 発達支援マネージャーによる相談 専門医による相談、助言、評価など
			医療的ケア児に対する支援 【KSF】関係機関による協議の場の開催 3回/年（実施）	医療的ケア児に対する連携体制の強化 レスパイトの推進 レスパイトケア事業の周知 医療的ケア児コーディネーター配置の促進 医療的ケア児の受け入れができる事業所の充実
			乳幼児健康診査の実施 【KSF】乳幼児健診の実施	健診内容の充実 事業協力者の確保 未受診児の把握と健診後のフォロー強化
			妊婦・産婦健康診査の充実 【KSF】妊婦健診の実施	妊婦健康診査費用の助成 産婦健康診査費用の助成 要フォロー者に対する支援
	育児相談事業の充実と普及啓発 【KSF】乳児家庭全戸訪問率 99.4%⇒100%		育児相談事業の実施 パパママ教室等の開催 乳児家庭全戸訪問事業 母子保健推進員の育成	
	【KPI】子育て支援環境の充実に対する満足度 ※小学校入学前の子どもがいる方で抽出 62.8% ⇒ 66.5%	子どもを育てる環境づくりの推進	保育環境の充実 【KSF】保育所待機児童数 15人⇒0人	保育施設の整備推進 幼稚園の認定こども園への移行推進 保育の質の向上 地域の子育て支援の推進 病児・病後児保育等の実施 こども誰でも通園制度の実施
			放課後児童クラブの運営 【KSF】放課後児童クラブ待機児童数 0人⇒0人	放課後児童クラブの施設整備 放課後児童クラブの質の向上
			児童館事業の推進 【KSF】児童館利用者数 55,386人⇒60,000人	児童館事業の実施 児童館の質の向上
			子育て支援センター事業の推進 【KSF】市立子育て支援センター利用者数 9,081人 ⇒ 10,000人	子育て支援センターの連携強化 事業内容の充実 子育て支援情報の発信

【KPI】保育サービスなどの充実に対する満足度 ※中学生までの子どもがいる方で抽出 57.7%⇒62.7%	ファミリー・サポート・センター事業の推進 【KSF】提供会員・両方会員の募集に関する周知 回数 5回 ⇒ 8回	ファミリー・サポート・センターの充実（会員確保） 緊急ファミリー・サポートの推進
	幼児教育の支援 【KSF】特色のある幼児教育に対する支援数 9園（R7） ⇒ 継続（R12）	特色のある幼児教育の推進 幼稚園預かり保育に対する助成
子育てに対する経済的支援	ひとり親家庭の自立支援 【KSF】児童扶養手当の受給資格者のうち、本人の所得が所得制限額以上の人の割合 12.1%⇒13.3%	手当・医療の支給 資格取得のための訓練給付金等の助成 ひとり親家庭子育て支援助成金の補助 ひとり親家庭自立支援員の配置 養育費の確保に係る支援
	子育て家庭の経済的支援 【KSF】こども医療費助成の18歳まで無償化の安定的な継続	手当・医療の支給
【KPI】子育て支援環境の充実に対する満足度 ※中学生までの子どもがいる方で抽出 69.4%⇒74.4%	妊娠に関する支援 【KSF】不妊治療費等助成 87件⇒130件	妊娠に関する相談 不妊治療費等の助成
	情報提供の推進 【KSF】妊娠届提出者の子育て応援情報モバイルアプリ「すくすくナビ」登録者数 1,964件⇒3,500件	「すくすくナビ」の拡充
	相談・支援体制の充実 【KSF】子ども未来応援センターが関わったケース会議の回数 104回⇒110回	気づき・つながりマニュアルの周知 連携体制の強化 相談事業の拡充(地域子育て相談機関の設置)
【KPI】「子育て（教育を含む）をするうえで、相談できる人（場所）はありますか。」の設問に「いる/ある」と回答した人の割合 94.8% ⇒ 97.0%	産前・産後等支援事業の推進 【KSF】産後ケアの利用申請者数 180人⇒220人	産前・産後サポート事業の推進 産後ケア事業の拡充 子育て支援拠点事業等の推進
	児童虐待の予防 【KSF】要保護児童対策地域協議会の開催 1回/月（実施）	児童相談所など関係機関との連携強化 養育支援訪問の実施

学校教育 [3-3]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり	児童生徒一人ひとりが輝く	児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導による学力の育成	主体的・対話的で深い学び 【KSF】全国学力・学習状況調査 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができているか」に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 小84.6% 中87.8% (R6) ⇒ 小90.0% 中90.0%(R12)	学力向上プロジェクトチームを活用した授業改善研究 STEM教育の推進・充実 GIGAスクール構想の実現（授業へのICTの効果的な活用） 伝統と文化に関する学習の推進 進路・キャリア教育の推進 読書活動の充実
		【KPI】県学力・学習状況調査（小4～6、中1～3各教科の結果） 「県平均との比較で県より上回っている項目数」 小：20/66 中：18/48(R6)⇒ 小：33/66 中：24/48 (R12)	英語教育、国際理解教育の充実 【KSF】全国学力・学習状況調査 「1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか」に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 中3 64.5%(R6) ⇒ 中3 70%(R12)	「イングリッシュ・サマー・キャンプ」の充実 実用英語技能検定試験チャレンジ事業の推進 AETの活用による授業の充実・適正配置
	(5年後の目指す姿) より多くの児童生徒が夢や希望をもっている	多様性を認めあい、誰一人取り残さない教育の推進	特別支援教育の充実 【KSF】特別支援教育に関する研修会の回数 2回/年(R6) ⇒ 4回/年(R12)	特別支援学級の教職員の指導力向上をめざした研修会を実施 特性に応じた授業の工夫改善
			「いのち」を大切にする教育の推進 【KSF】全国学力・学習状況調査 「自分にはよいところがあると思いますか」に「思う」「どちらかといえば思う」と回答した割合 小6 82.7%・中3 81.2%(R6) ⇒ 小6 85% 中3 85%(R12)	「いのち」の大切さや尊さを学ぶ学習「いのちの授業+（プラス）」の実施 人権教育・道徳教育の充実 「いじめのない学校づくり子ども会議」「いじめのない学校づくり委員会」の開催 いじめの未然防止・早期発見・早期対応 体験活動の推進 いじめ問題対策連絡協議会等の運営 いじめ防止サポーター制度の普及・活用
			教育相談体制・生徒指導の充実 【KSF】指導の結果、登校または好ましい変化が見られた人数 小2件、中31件(R6) ⇒ 小15件、中50件(R12)	教師サポートおよびピアサポートによる、あたたかい人間関係づくりの推進 教育相談室の相談体制の充実 スクールソーシャルワーカーによる支援充実 教育支援シートの活用 巡回相談・生徒指導訪問の実施 研修会の実施による人材育成
			異校種間連携・小中一貫教育の推進 【KSF】中1の新規不登校発生率 中1不登校新規出現率 5.4%(R6) ⇒ 3%(R12)	中学校区間の連携の強化 9年間を見通したカリキュラムの充実
			教育の機会均等 【KSF】自由に学べる学習環境の充実 46.7%(R6) ⇒ 50.0%(R12)	オンライン授業に向けた調査・研究及び環境整備 外国人児童生徒への支援 利子補給制度の周知強化
			自らの健康・安全を守る資質・能力と健やかな体の育成	健やかな体の育成 【KSF】全国体力・運動能力、運動習慣等調査 「体育の授業は楽しい」と回答した割合の県平均との比較 小（男-8.4P 女+3.4P）中（男-3.4P 女+1.6P） ⇒小（男 +1P 女+4P）中（男 +1P 女+3P）
	【KPI】新体力テスト（A+B+C）の児童生徒割合の県平均との比較 小-4.1P 中-0.2P(R6) ⇒小 +1P 中 +3P(R12)	安全・防災教育の推進 【KSF】学校健康教育実践状況調査 「避難訓練は、どの関係機関等と連携して実施していますか」で「公共機関等」と回答している校数 10/18校(R6) ⇒ 18/18校(R12)	地域、関係機関と連携した避難訓練の実施 スクエアドストレイトの実施 安全教育、防災教育の充実	
	地域の教育力を生かし、教育効果を高める学校教育の推進	学校・家庭・地域の連携 【KSF】全国学力・学習状況調査 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合 小：79.3 中：75.9 ⇒小：85% 中：80%	コミュニティ・スクールの推進 学校応援団の活用 スクールガードによる防犯・交通安全の推進 通学路合同点検の実施	
教職員の資質向上と働き方改革 【KSF】中学校における「在校時間-勤務時間」の合計が80時間を超えた教員の人数（1年間延べ人数） 71人(R6) ⇒ 40人(R12)		若手教員育成指導員の配置 学校部活動指導員の活用 学校指導訪問の計画的な実施 学校研究、共同・個人研究の奨励 教職員人事評価制度の活用 在校時間調査による教職員の健康管理 スクールサポートスタッフの活用		
【KPI】全国学力・学習状況調査 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した学校の割合 小：79.3% 中：75.9% (R6)⇒小：85.0% 中：80.0%(R12)		学校施設・設備の整備 【KSF】自由に学べる学習環境の充実 46.7%(R6)⇒50.0%(R12)	学校トイレの洋式化、バリアフリー化 特別教室への空調設置 学校施設の長寿命化、校舎の建替えなどの検討 学校生活における環境整備 校務システムの更新 給食センター建替えの検討	

地域福祉 [4 - 4]

基本方針	基本政策
暮らし つながり 生活環境	住み慣れた地域での安心した心地よい暮らしの実現
	<p>(5年後の目指す姿)</p> <p>多様なつながりの中で、自分らしく安心して暮らせる</p> <p>【数値目標】 市の福祉施策(福祉のまちづくり)に関する満足度 57.6%(R6) ⇒ 65.0%(R12)</p>

基本施策	取組	具体的な取組
自立に向けた支援	相談・支援体制の充実 【KSF】生活サポートセンター☆ふじみでのプラン作成件数 64件(R6) ⇒ 80件(R12)	弁護士会との連携(委託先独自業務)の継続 福祉資金貸付窓口一本化(委託先独自業務)の継続 家計改善支援事業(家計管理を支援する事業)実施の検討 就労準備支援事業(就労訓練を行う事業)実施の検討
	【KPI】支援機関のサポートにより自立に向けた改善が見られた者の割合 24.2%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	短期的に利用できる制度の充実 【KSF】住居確保給付金の利用者数 21人(R6) ⇒ 27人(R12)
ともに支え合う仕組みづくり	市民の福祉活動の充実 【KSF】ボランティア登録団体数及び個人数 102団体 168人(R6) ⇒ 121団体 175人(R12)	社会福祉協議会への支援の継続 社会福祉協議会との連携による各種ボランティア活動の充実 市民福祉活動センターの活用
	【KPI】地域活動に参加している人の割合 52.6%(R6) ⇒ 61.0%(R12)	避難行動要支援者制度の拡充 【KSF】個別避難計画の新規作成件数 11件(R6) ⇒ 15件(R12)
公的サービスの充実	庁内関係部署職員の知識やスキルの向上、顔の見える関係づくり 【KSF】福祉連携推進セミナーの開催回数 4回/年(R6) ⇒ 6回/年(R12)	庁内関係部署による分野横断的な勉強会(福祉連携推進セミナー)の継続 庁内関係部署職員の顔の見える関係の構築による連携強化
	【KPI】支援機関等と重層的支援担当の連携数 44件(R6) ⇒ 74件(R12)	生活保護制度の適正な運営 【KSF】職員一人当たりの担当世帯数 87.313世帯 ⇒ 80世帯以内(現在値からの低減を図る)
包括的な支援体制の充実	重層的支援体制整備事業の実施(包括的な相談・支援体制の充実)(新規) 【KSF】重層的支援会議の開催 21回/年(R6) ⇒ 36回/年(R12)	複合課題や制度の狭間に対応するための分野横断的な関係機関による重層的支援会議の開催 アウトリーチ支援の実施 社会的孤立状態にある方の社会とのつながりの回復や社会参加を支援する取組の実施(新規)
	【KPI】多機関協働事業における支援プランの作成件数(延べ件数) 20件(R6) ⇒ 56件(R12)	重層的支援体制整備事業の実施(地域づくり・支え合いの推進)(新規) 【KSF】多世代型の居場所の数 5団体(R6) ⇒ 8団体(R12)

人権・男女共同参画 [1 1 - 1 6]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり 生活環境	一人ひとりが尊重され、誰もがともに活躍できる	人権教育・啓発の推進 【KPI】人権の大切さを認識している割合 96.0%(R6) ⇒ 98.0%(R12)	人権意識の啓発 【KSF】広報による啓発等の実施回数 4回/年(R6) ⇒ 継続(R12)	広報等による人権意識の啓発 人権啓発イベントの開催 人権啓発研修等の開催 性的マイノリティに関する理解促進 人権教育の推進
	(5年後の目指す姿) 人権意識の向上 【数値目標】 人権が侵害されたことがないと回答する割合 75.3%(R6)⇒80.0%(R12)	男女共同参画意識の啓発 【KSF】講演会・セミナー等の開催回数 3回/年(R6) ⇒ 継続(R12)	男女共同参画意識の啓発 【KSF】講演会・セミナー等の開催回数 3回/年(R6) ⇒ 継続(R12)	男女共同参画講演会・セミナー等の実施 広報、ホームページ等での情報発信 さまざまなハラスメント防止に向けた周知啓発 多様な性・多様な生き方への理解促進
		男女共同参画の推進 女性の社会進出の促進 【KSF】市審議会における女性委員の割合 33.1%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	女性の社会進出の促進 【KSF】市審議会における女性委員の割合 33.1%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	審議会等への女性の参画促進 女性職員の管理職登用促進と活躍の場の拡大 女性関係団体への支援 女性の再就職・起業の支援 女性向け就労相談事業の実施
【KPI】男女共同参画の推進に対する満足度 48.2%(R6) ⇒ 53.0%(R12)	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進 【KSF】市男性職員の育児休業取得の割合 95.0%(R6) ⇒ 85.0%(R12)	ワーク・ライフ・バランスに関する情報提供や啓発の実施 家事・育児・介護を男女がともに担う啓発の実施 男性の育児休業取得の推進・啓発		

公共交通 [21-27]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境	安心して円滑に移動ができる	利用しやすい地域公共交通の形成	地域公共交通ネットワークの形成 【KSF】 地域公共交通計画の策定 - ⇒ 計画の策定・運用 (R12)	地域公共交通計画の策定 市内循環バスの効率的な路線見直しの検討 デマンドタクシーのあり方の検討 新たな公共交通手段やシステムの導入検討 移動に不便を感じている人への新たな移動支援の検討
			市内循環バスの広域連携の強化 【KSF】広域連携に向けた担当者会議の実施 1回/年 ⇒ 2回/年(R12)	広域連携に向けた具体的方策の検討
	【KPI】新たな公共交通手段やシステムの導入検討 - ⇒ 実証実験に基づいた地域公共交通ネットワークの形成 (R12)	民間の公共交通機関との連携 【KSF】地域公共交通会議の開催 実施(R6) ⇒ 継続(R12)	地域公共交通会議での協議 民間の公共交通関係事業者への支援 東武東上線改善対策協議会における要望活動の実施	
	(5年後の目指す姿) 移動利便性の向上 【数値目標】 移動に不便を感じている人の割合 18.3%(R6) ⇒ 16.9%以下(R12)	鉄道駅利用者の利便性・安全性の向上	駐車場施設の管理 【KSF】 施設の保守点検 実施(R6) ⇒ 継続(R12)	駐輪場・駐車場の運営 駐輪場・駐車場施設の点検・修繕 駅近隣の店舗及び鉄道事業者と協力体制の強化 駐輪場の再配置
【KPI】放置自転車・違法駐車対策の満足度 74.5%(R6) ⇒ 78.3%(R12)	放置自転車の抑制 【KSF】放置自転車の台数 8,424台/年(R6) ⇒ 6,100台以下/年(R12)	放置自転車等の撤去 放置自転車等の指導・整理 放置自転車抑制のための啓発活動 放置自転車保管所の適正な管理		

公園・緑 [23-30]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり 成長	人が集う（ふれあう）場が確保されている	水と緑の空間の創出	湧水の保全 【KSF】状況調査の実施 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	水質（水温及びPH、湧出量、伝導率）の測定 湧水周辺空間の維持管理・用地取得
			湧水の活用 【KSF】湧水に関するイベントの実施 実施の検討(R7) ⇒ 1回/年(R12) ※回廊整備後実施予定	湧水の見える化 鶴田用水再生 湧水マップの作製 湧水に関する市民参加型イベントの開催
		【KPI】新たな湧水と緑の回廊整備箇所 — ⇒ 3か所(R12)	水と緑の軸の形成 【KSF】湧水ルートとして整備が完了した回廊の周知 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	湧水活用拠点を結ぶルートの整備 回廊マップの作製
		新たな交流拠点の整備	大御庵の杜の保全・活用(新規) 【KSF】大御庵の杜の保全・活用 保全・活用の検討(R7) ⇒ 整備(R12)	大御庵の杜の保全・活用の検討及び整備
	公園・緑地空間の創出 (数値目標) 公園整備・緑化推進の満足度 69.6%(R6)⇒72.6%(R12)	【KPI】新たな拠点整備箇所 1か所(R7) ⇒ 2か所(R12)	民間活力・地域活性化事業の実施 【KSF】民間活力・地域活性化事業の実施 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	大御庵の杜緑地保全・活用事業について、民間活力などの実施の検討
			市民協働による維持管理の実施 【KSF】市民協働による公園管理実施数 4か所(R7) ⇒ 維持(R12)	花壇整理 ボランティア活動の支援
			施設・遊具の適正な維持管理 【KSF】安全点検の実施 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	だれもが遊べる公園内の施設・遊具などの点検・修繕及び改修 施設の安全点検確認の充実 インクルーシブ遊具の導入検討
		公園の整備・維持管理	公園不足地域における用地確保 【KSF】用地確保数 — ⇒ 1か所(R12)	借地広場等の公有地化 小規模区画整理事業を活用した用地確保 休耕農地等の活用の検討 防災機能を有する公園整備の検討
		【KPI】住民一人当たりの公園面積 4.09㎡/人(R5) ⇒ 4.28㎡/人 (R12)	民間活力事業の実施 【KSF】民間活力を活用した事業の実施 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	びん沼自然公園において、民間活力を活かした運営の実施

公園・緑 [23-31]

基本方針	基本政策
生活環境	豊富な緑の中で生活ができる
	<p>(5年後の目指す姿)</p> <p>緑地の創出・維持</p> <p>(数値目標)</p> <p>市内の緑地面積 290,931㎡(R6) ⇒ 現状維持(R12)</p>

基本施策	取組	具体的な取組
豊かな自然の保全・活用	計画的な緑地の取得 【KSF】公有化する緑地 — ⇒ 1か所(R12)	緑地保全基金の活用により緑地の取得
	市民緑地・緑の散歩道の保全・活用 【KSF】継続した保全・活用 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	緑地を市民緑地、緑の散歩道として開放 間伐、維持管理
【KPI】公有化した緑地 — ⇒ 1か所(R12)	社寺林・斜面林の保全 【KSF】継続した保全 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	保存樹林・保存樹木に対する助成
	生物多様性の保全 【KSF】継続した保全 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	環境教育の充実や活動団体の支援 外来生物対策の推進 動植物調査の継続
緑化の推進	公共用地の緑化の推進 【KSF】継続した保全 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	道路、駅周辺、公園、学校などの公共施設の緑化の推進
	【KPI】新たな緑化面積 — ⇒ +35,000㎡(R12)	民有地の緑化の推進 【KSF】緑化面積 — ⇒ +35,000㎡(R12)

総合行政 [3 0 - 4 0]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
くらし つながり 生活環境 成長	市民の役に立つ所になる	人材（財）育成	職員の能力開発 【KSF】1年に1回以上研修受講する職員の割合 81.2%（R6）⇒100%（R12） 【KSF】実践的なスキルアップ研修の実施 回数 - ⇒ 1回/年(R12)	階層別研修の実施 業務で活用できる実践的なスキルアップ研修の実施 人事評価制度を通じた職員の育成
		【KPI】普段の業務や自己研鑽などを通じて、自身の能力が高まったと感じている職員の割合 68.3%(R7) ⇒ 80.0%(R12)	多様な人材（財）の確保 【KSF】職員採用試験の実施内容や周知における改善や新たな取組みの実施 現状値：1項目以上/年（R6）⇒目標値：継続（R12）	時期・内容等を工夫した職員採用試験の実施 専門職の通年募集実施の検討 任期付職員採用試験の実施 採用試験説明会・セミナーにおける周知 InstagramやYouTubeを活用した周知
		財政運営	自主財源の確保 【KSF】自主財源比率 47.7%(R6) ⇒ 55.0%(R12)	市税収入の確保（企業誘致、収納体制・収納チャネルの充実） 企業版ふるさと納税・クラウドファンディング等の活用 広告収入のさらなる拡充 市有財産の有効活用の検討 デジタルコンテンツ活用による収益化の検討 使用料・手数料の検証及び見直し ふるさと納税制度の活用
		【KPI】経常収支比率 94.7%（R6）⇒98.0%以下（R11）	持続可能な財政運営の推進 【KSF】新規借入額に占める交付税措置額 2億6千万円（R6）⇒3億円以上（毎年度）	事務事業の評価・検証 国庫補助金・交付金の活用 財政調整基金の確保 地方債残高の縮減 適正な借り入れの推進 行財政改革と連動した定員管理計画の推進
	(5年後の目指す姿) 市民満足度の向上 【数値目標】 行政運営に対する満足度 (市民意識調査) 53.3%(R6)⇒ 75.0%(R12)	公共施設マネジメントの推進 【KSF】計画投資率 4.9%(R6) ⇒ 13.5%(±2%) (R12)	定期的な劣化調査の実施 システムを活用した施設情報の一元管理 再編事業の企画立案及び実施 長寿命化改修工事及び大規模改修工事の実施 広域連携による行政サービス提供の検討	
	行政経営	成果重視の行政運営の推進 【KSF】総合計画と個別計画の連携強化及び確認 -（R7）⇒実施（R12）	行政改革の実施 事業のスクラップ・アンド・ビルド 行政評価の実施 個別計画におけるP D C Aサイクルの質の向上	
	【KPI】市の各施策における満足度が50%を超えている割合 75.0% [12/16施策]（R6）⇒ 100% [16/16施策]（R12）	機能的な組織運営の推進 【KSF】第3期基本計画を推進するための組織改正等の検討	次期基本計画に向けた行政組織の見直し 行財政改革推進本部会議・推進会議での検討・検証 定員・人事ヒアリングの実施や異動希望の把握などに基づく人事配置の実施 行財政改革と連動した定員管理計画の推進 新庁舎整備事業の推進 働きがいのある職場環境づくり	
	官民連携の推進 【KSF】新たに外部の力を活用した事業数 延べ75件(R6) ⇒ 延べ100件(R12)	指定管理制度の推進 企業・大学等との協定などによる事業推進 PPP等の検討	生成AIサービスの導入 RPAの利用推進 データ活用人材の育成 オンライン手続の拡充 デジタルバйд対策の推進 業務ネットワークの無線化 フロントヤード改革の推進 情報システムの標準化・共通化（運用・保守） システムを活用した業務の効率化	
	ICTの活用推進 【KSF】職員の生成 A I サービス利用率 - ⇒ 100.0%(R12)			